

国際ソロプチミストは(私たちは)、管理職、専門職に就いている女性の世界的組織で、人権と女性の地位を高める奉仕活動をしています。世界125の国と地域に3,000以上のクラブがあり、約9万人の会員が女性のために変化をもたらす奉仕活動を行っています。



SOROPTIMIST
Best for Women

*ロゴマークは女性と女兒をサポートする団体のイメージを表しています。

■発行
2010年6月
■発行所
国際ソロプチミスト 沖縄
〒900-0015
那覇市久茂地2-10-20-301号
■発行責任者
石川美智子

2009年度 新春交流会

スポンサーシップ委員長 普天間初子



2009年度の新春交流会が、2月6日(土)那覇セントラルホテルにて行われました。国際ソロプチミスト沖縄が支援している「沖縄ベンチャークラブ」沖縄キリスト教学院大学・沖縄キリスト教短期大学の「Σソサエティー」沖縄尚学高校の「Sクラブ」の会員が一堂に集いアフタヌーンティーを楽しみました。

当日は、沖縄ベンチャークラブがうないフェスティバルのバザーで得た収益金の一部を国際ソロプチミスト沖縄のDV支援金「樫の木BOX」への贈呈も受けました。また、Sクラブのハンドベル、Σソサエティーの読み聞かせもありました。ご協力感謝しております。



国際ソロプチミストアメリカ 日本南リジョン 第24回リジョン大会

今年の大会は、4月15・16日の2日間福岡市にて開催され、S1沖縄から石川会長をはじめ12人の会員が参加しました。各委員会報告によると

- メンバーシップ委員会 クラブ入会審査は厳しくチェックする。役員指名は特定の人に片寄らないこと。会員数が15人を割ると本部から連絡がくる。各クラブが高齢化進行中であり、会員が減少傾向にある(名城会員)。
- スポンサーシップ委員会 ベンチャーの取扱いについては任意の地域奉仕団体として残すか、独立させるかは各クラブにまかせる。沖縄ベンチャーは解散式を予定している(普天間会員)。
- 資金調達委員会 どのクラブも資金調達に苦戦を強いられている。現在持っている継続事業の見直しが必要。ルネッサンスキャンペーンに基づいた目標意識をもって事業を再点検してみる。収益はもっと小さくてもいいのでは(金城会員)。
- 広報委員会 広報は根気よく続けること(渡名喜会員)。
- クラブ会長合同委員会 アンケート分析・リジョンメールの活用は90%以上のクラブが実施している。本部からの情報は送り続けるのでインターネットの活用をお願いしたい(石川会長)。各会員から以上の報告がなされました。



チャリティーランチショー&バザー

うりずんの風にのって

ホテル日航那覇

5月15日、ホテル日航那覇でチャリティーランチショーを行いました。今回はソロプチミスト恒例の文化講演とは趣向の違った催しです。魅川憲一郎ライブ&トークショーと特別出演いただいた国指定重要無形文化財「琉球舞踊」〈総合認定〉保持者の玉城節子会員による琉球舞踊のプログラムです。奉仕活動資金造成が目的ですが、いつもお誘いする会員のお友だちの皆さんが客席を埋めつくして下さいました。

同時に開催されたバザーも品揃え豊富で、結構人だかりがあり、春の午後を楽しんでいただきました。



玉城 節子会員



魅川憲一郎



合同祝賀会 が開催される



国際ソロプチミスト沖縄
5名の受賞者

- 沖縄県功労賞 花城 貞江 会員
- 沖縄県功労賞・琉球新報賞 大城 光代 会員
- 国指定重要無形文化財「琉球舞踊」〈総合認定〉保持者に認定 玉城 節子 会員
- 法務大臣感謝状 又吉 博子 会員
- 旭日双光章 渡名喜よし子 会員

国際ソロプチミスト沖縄の5名の会員の功績を讃え1月23日に合同祝賀会を開催、会場のロワジュールホテルは、参加者の笑顔で満ち溢れておりました。期節会の皆様によるかきやで風で幕が開き、名城政次郎沖縄尚学高等学校理事・校長の乾杯の音頭、

スピーチや余興で盛り上がりました。

花城会員は、沖縄県における茶道文化の礎を築き、後継者の育成に尽力された功績が讃えられました。大城会員は、沖縄初の女性法曹として女性の活動の道を拓くと共に、定年後は沖縄県男女共同参加審議会々長や更生保護施設理事長、DV根絶活動等、多大な貢献が讃えられ、二重の受賞となりました。玉城会員は、琉球舞踊保存会々長として琉球舞踊の、国指定重要無形文化財「琉球舞踊」〈総合認定〉保持者の名誉ある認定証を受け取られました。那覇市更生保護女性連盟会長である又吉会員は、生け花指導を通して青少年少女たちの更生保護に長きに渡り尽力された活動が讃えられました。渡名喜会員は永年におけるガールスカウト活動等の社会教育団体活動の功績をたたえられました。

薬物乱用の始まりは飲酒・喫煙・深夜徘徊から

— 池原泰子県警少年課少年サポートセンター補佐の卓話より —

4月定例会では、池原泰子県警少年課少年サポートセンター補佐による、沖縄県の青少年の薬物乱用の現状と課題についての卓話がありました。いわゆる少年非行は初期の犯罪とまではゆかない、飲酒・喫煙・深夜徘徊・怠学等の不良行為少年と刑罰法令に触れる行為をした非行少年に分けられるとのこと。不良行為の段階で発見し、非行を防止することが重要だと話され、最後に警察だけでは充分とはいえない就労支援をぜひお願いしたいと力説されていました。



警察庁少年課資料より▶

2009年度の新入会員を紹介



平山 京子さん



新垣 ミヨ子さん



宮里 美恵さん

皆さん忙しいお仕事を持った方たちですが、今期は3人の新会員を迎えることができました。

S I 沖縄の諸活動に参加していただいて楽しいボランティア活動の魅力を高めていただきたいと思います。

仁愛療護園でボランティア

恒例となりました仁愛療護園でのボランティア活動を、奉仕プログラム委員始め多数の会員参加のもと3月2日(火)の午後行いました。欵にマスクでの「おむつ作り」はあっという間の2時間でした。



DV被害者自立支援のための樫の木基金収支報告書

(平成21年10月1日～平成22年3月31日)

収入	支出
平成21年度後期より繰越金	支援 3件 70,000円
基金 1,000,000円	
運用資金 2,086,568円	
今期募金 520,105円	※21年9号の方は完済されました。
返済金 45,000円	
銀行利息 518円	差引 残 3,582,191円
合計 3,652,191円	
平成22年度への繰越金 3,582,191円	

募金にご協力くださった方々に感謝申し上げます。

樫の木基金委員会委員長 大城 光代

YMCA あめんぼキャンプ 今年も園内で交流

国際ソロプチミスト沖縄の支援事業で、第42回沖縄YMCA主催のあめんぼキャンプが、今年インフルエンザの影響を受け3月25日に沖縄整肢療護園の中庭で開催され、S I 沖縄の恒例行事となっております。パーベキューサービスが今回は普通弁当(58個)の提供となり園内での交流事業になりました。中庭にはカレーやたこ焼きなどの出店やゼリー等の試作体験やいろいろな遊びが用意されており、園生はボランティアさんと一緒にお買い物を楽しんでいる様子で笑顔がとても素敵でした。

スポンサーシップ委員長 普天間初子



青い窓

今回は松川小学校の皆さんの登場です。

たんぼぼ

二年 おおわん せいや

たんぼぼきれい
うれしいな
わたげをとぼして
いいかんじ
たんぼぼ
とんで
たびにでる
お花の
なかまたち
みつけたよ

時間

四年 平山 幹二

時間は、一秒ずつ進んでいく
時間は、もどせない
そして進められない
時間は、一秒ずつ進んでいく
かこの時間も
未来の時間も
時間は、一秒ずつ進んでいく
悲しい時間も
楽しい時間も
時間は、一秒ずつ進んでいく
だから、今をむだにはしない

命の重さは

六年 仲村 比奈乃

命の重さはみんな同じ
えらい人
えらいくない人
みんな同じ
一人一人価値というのがある
みんなの命は
ただ一つなのだ
だから この人は
重くて
この人は
軽い
などはないと思う
一つ一つの命をむだにはしない
一人一つこの命だから

お友だち

三年 楚南 桃子

いつもいっしょのお友だち
いつもやさしいお友だち
こまだったことがあったら
おたがいにたすけあう
そんなお友だち
できるといいな
いつもしんせつなお友だち
いろんなお友だち
世界のお友だち
みんなも
いろんなお友だち
つくってみよう

友

五年 新川 ももこ

みなさんには いるだろうか
「友」という 大切な 人が
「友」という 大切な 人は
いつでも「心」がわかちあえる
とてもやさしい 大切な人
悲しい時は なくさめてくれたり
うれしい時は いっしょに笑ってくれて
困ってる時は 相談相手になってくれる
この世界に「友」がない人など
一人もいない「友」がいるから
私は 生きる事が できると思う
「友」にささえられて みんな生きている

わたしは...

六年 福地 玲奈

私は強い人なんだから
なみだを見せちゃダメ
私は明るい人なんだから
笑っていいな
だけど、ついににはくはつして
笑っているつもりなのに
なみだが ポロリ ポロリ
私は強い人、私は明るい人
だから
笑っていいな
だけど、なみだは
とまってくれない

メディアに見る S-1 沖縄

ソロプチミストが10万円を寄付した。
那覇空港ビル内で贈呈式があり、それぞれの代表から修復実行委の比嘉悦子委員長に寄付金が手渡された。高松社長は「過去の歴史がプラスに転じるよう静岡との交流をスタートさせたい」と語った。石川会長は「お草の修復が未来の希望につながることを望む」と話した。
修復実行委は工事費の目標額を150万円として寄付金を募っている。口座番号は琉球銀行小禄支店511017、沖縄銀行小禄支店1628957。口座名義は清見寺具志頭王子墓所修復実行委員会。

具志頭王子の墓所修復に2団体寄付
那覇空港ビルと
国際ソロプチミスト

那覇空港ビルディング
高松祥明社長）＝写真上



＝国際ソロプチミスト沖縄（石川美智子会長）＝同下＝は14日、「清見寺具志頭王子墓所修復実行委員会」名義で、高松祥明社長、高松祥明社長、高松祥明社長に空港ビルが7月5千円、

整肢療護園で
大学生が交流
支那学校目標は40人
大学生ボランティアが
整肢療護園の子どもたち
かともレクリエーション
なるを愛する「第13回
Y.M.C.A.あめんはキャン



2010年5月16日 琉球新報掲載

2010年3月 沖縄タイムス掲載

編集後記

平成22年6月の広報誌を発行いたしました。梅雨の晴れ間をぬって発行にたどり着きました。国際ソロプチミスト沖縄は、「人権と女性の地位を高める奉仕活動」をしています。地域のニーズに根ざした日頃の活動や活躍を御紹介できるよう努めました。
「青い窓」に詩をお寄せ下さった松川小学校のよい子たち、玉城きみ子校長先生、ご指導の担任の先生方に心よりお礼申し上げます。

広報委員長 翁長孝枝
与儀啓子
宮里咲子

